

事業番号	06 05 01	事業改善シート(26年度実施事業分) <input type="checkbox"/> 予算要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 点検		
事業名	産業人材育成支援センター事業費 (産業人材カレッジ事業費含む)		担当課	産業労働部
総合5か年計画	プロジェクト	1-3-2 次世代産業創出	課・室	人材育成課
	施策の総合的展開	1-1 信州をけん引するものづくり産業の振興 4 人材の育成・確保 1-6 職業能力の開発と安心できる雇用・就業環境づくり 1 職業能力開発の推進	E-mail	jinzai@pref.nagano.lg.jp
			実施期間	H20 ~

1 事業の概要

目指す姿	長野技能五輪・アビリンピック2012を一つの契機として、県内産業界に必要な人材の育成・確保、また、県民のライフステージに応じたキャリア教育などについて、29の関係団体・機関で構成する「産業人材育成支援ネットワーク(ながの産業人材ネット)」と一体となって総合的に人材育成支援を実施し、県内産業の振興を図る。	
現状(予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> ○長野技能五輪・アビリンピック2012開催を契機に若年技能・技術者の育成の取組等を強め、企業ニーズに対応した在職者等の技能・技術向上を目的とした講座の開催及び研修情報の提供等を行い、中小企業等の人材育成を支援していく必要がある。 ○産学官連携による人材育成の取組を強化するため、産業人材育成支援ネットワークの充実・強化を図る必要がある。 ○若年者の就業率の低下やものづくり離れが見られる中、小・中・高校のキャリア教育の各段階で技能尊重気運の醸成等を図っていく必要がある。 	
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 県でなければ実施不可(内部管理) <input type="checkbox"/> 県民との協働による実施: 実施は困難	【左記の説明、根拠法令等】 県内産業の振興のためには産学官が一体となった施策の展開が必要 (職業能力開発促進法第15条の6、第9次県職業能力開発計画、県ものづくり産業振興戦略プラン)

成果目標・事業内容	① 成果目標(H26)				
	<ul style="list-style-type: none"> ○スキルアップ講座の開催 210コース ○信州ものづくりマイスターの派遣 5回 ○研修サイト登録件数 2,000件以上 ○全国建具フェア入場者数 15,000人以上 				
成果目標・事業内容	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H26事業実績		
			H26		H27
			(当初)	(決算)	(当初)
	産業人材カレッジ事業	直接等	41,375	33,375	37,775
	信州ものづくりマイスター事業	直接	402	381	402
	研修情報サイトの運営	委託等	2,846	2,809	2,832
	全国建具フェア長野大会開催支援事業	補助金	1,500	1,500	0
総合相談窓口の設置	直接	1,885	1,859	2,110	
ものづくり人材育成事業	委託	5,844	5,416	0	
	合計	53,852	45,340	43,119	

事業コスト	区 分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27年度
	前年度繰越				
	当初予算	44,359	53,335	53,852	43,119
	補正予算	-4,002		-2,981	
	合計(A)	40,357	53,335	50,871	43,119
	一般財源	32,032	41,248	34,381	33,295
	県債				
	国庫支出金		1,446	1,401	1,401
	その他	8,325	10,641	15,089	8,423
	決算額(B)	36,510	38,523	45,340	
概算人件費	職員数(人)	7.00	7.00	7.00	7.00
	概算人件費(C)	57,806	57,806	57,806	57,806
	概算事業費(B(A)+C)	94,316	96,329	103,146	100,925

成果目標の達成状況					
項目	H25末(実績)	H26			H27目標
		目標	成果	達成状況	
講座の開催	177コース	210コース	197コース	未達成	200コース
マイスター派遣	5回	5回	5回	達成	5回
研修サイト登録件数	2,952件	2,000件以上	2,473件	達成	2,000件以上
全国建具フェア入場者数	-	15,000人以上	21,500人	達成	-

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> ○産業人材カレッジ事業については、職業能力開発協会では実施している事業とのすみ分けにより、高校生向けの講座等が減少したため目標を達成できなかった。 ○マイスター派遣については、高校からのニーズに基づいた講習内容を検討・決定し、5校実施という成果目標を達成した。 ○研修情報サイト登録件数については、利用者のニーズに幅広く応えるため、積極的な研修情報の収集を行い、成果目標を上回った。 ○建具フェア入場者数については、県としても関係機関に積極的にPRを行うなど支援をした結果、成果目標を大幅に上回った。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	○H27目標の達成に向け、引き続き関係団体・機関で構成する「産業人材育成支援ネットワーク(ながの産業人材ネット)」と一体となって、総合的に人材育成支援を推進し、県内産業の振興を図っていく。